

【資料提供】

平成30年1月18日(木)

国際交流課 交流協力G 橋場

TEL: 076-225-1382 (内線: 3977)

**平成29年度 世界青年の船事業 中西副知事表敬**

1 日時 平成30年1月19日(金) 10:00~10:30

2 場所 1109会議室(行政庁舎11階)

3 来訪者 参加青年 24名  
メキシコ合衆国(リーダー1名、団員11名)  
モザンビーク共和国(リーダー1名、団員11名)  
随 行  
(一財) 青少年国際交流推進センター  
通訳  
石川県青年国際交流機構(IYEO)  
ボランティアスタッフ

4 次第 (1) 副知事あいさつ  
(2) リーダーあいさつ  
メキシコ合衆国 モニカ ペドロサ トレド(女性)  
(3) 参加青年自己紹介 23名  
(4) 記念品贈呈  
(5) 記念撮影

5 来県日程(3泊4日)

1月16日(火)	来日
1月17日(水)	オリエンテーション、歓迎会(東京)
1月18日(木)	金沢駅着(11:54) 地元大学生との交流プログラム(喜多家視察 (野々市市)、抹茶体験等)
1月19日(金)	<b>石川県副知事表敬</b> 文化体験(習字:国際交流ラウンジ) 兼六園・金沢城公園、21世紀美術館視察 歓迎会(金沢ニューグランドホテル)
1月20日(土)	ホームステイ
1月21日(日)	金沢駅発(11:56)
1月22日(月)~3月2日(金)	陸上研修、船上研修、帰国

6 事業概要 別紙のとおり



## 平成29年度「世界青年の船」事業概要

### 内閣府

#### 1. 目的

グローバル化が進展する中で、あらゆる分野で国境を越えた協力・調整・交渉が不可欠となっており、国際社会・地域社会等でグローバル化対応を牽引・指導する次世代リーダーが必要となっている。

このため、「世界青年の船」事業は、多様なバックグラウンドを持つ青年が参加し、世界各地から集まった外国青年とのディスカッションや文化交流、有識者によるセミナーの受講や参加青年による自主活動の企画、参加青年主体のワークショップの開催等を通して、異文化対応力やコミュニケーション力を高め、リーダーシップやマネジメント力の向上を図るとともに、相互理解を深め、参加青年の国際的視野を広げ、国際協調の精神を育てることにより、国際化や多様化の進展する各分野でリーダーシップを発揮して社会貢献を行うことができる青年を育成する。併せて、国境を越えた強い人的ネットワークの構築を図る。

#### 2. 事業内容

日本と世界の10か国の青年が、6日間の陸上研修及び34日間の船上研修(インド、スリランカでの訪問国活動を含む。)に参加し、ディスカッションやセミナーなどの各種の研修や交流活動を行う。

- (1) 陸上・船上研修 ディスカッション、セミナー、ナショナル・プレゼンテーション(各国事情紹介)、文化紹介活動、スポーツ & レクリエーション、グループ活動、自主活動など
- (2) 訪問国活動 表敬訪問、各種施設の視察、訪問国の青少年との交流など

#### 3. 参加国

オーストラリア、インド、メキシコ合衆国、モザンビーク共和国、オマーン国、ペルー共和国、ポーランド共和国、南アフリカ共和国、スペイン王国、スリランカ民主社会主義共和国及び日本

#### 4. 構成

- (1) 管理官(1名)、副管理官(1名)、管理部員等(27名程度)
- (2) アドバイザー3名(うち1名は心理カウンセラー)
- (3) 日本参加青年122名、外国参加青年120名(10か国×12名)  
(参加青年数には、各国代表団のナショナル・リーダーを含む。)

#### 5. 日程

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| (1) 外国参加青年来日・国内活動等       | 平成30年 1月16日(火)～1月21日(日) |
| (2) 日本参加青年出航前研修          | 1月20日(土)～1月21日(日)       |
| (3) 陸上研修                 | 1月22日(月)～1月27日(土)       |
| (4) 船上研修                 | 1月28日(日)～3月2日(金)        |
| ※ 訪問国活動 海外2か所(インド、スリランカ) |                         |
| (5) 日本参加青年帰国後研修          | 3月2日(金)～3月3日(土)         |

